



富合中学校 学校だより 第4号

令和6年4月19日（金）発行

文責 校長 林田武海

～ 笑顔があふれ 生き生きと輝く 富中生 ～



“新入生歓迎行事（対面式・部活動紹介）”

先週12日（金）5・6限目に“新入生歓迎行事”を行いました。全学年がそろって最初の交流行事です。まずは対面式。生徒会執行部の企画・運営で、1年生の学級紹介、レクリエーション（二択クイズ）、生徒会委員会の紹介と進んでいきました。



委員会紹介

準備期間がわずかだったにもかかわらず、1年生らしく工夫を凝らした各学級の紹介ではとても微笑ましい光景が。1年部の先生方に関する二択クイズでは、意外な答えに大盛り上がりする場面も。生徒会委員会の各委員長からは活動内容の紹介がしっかりなされました。

次に部活動紹介。各部とも新入生の部員獲得を目指して、ユニークな演出、印象に残るようなパフォーマンスなどで、新入生の心をつかもうと一生懸命でした。来週月曜と火曜が入部届の提出日です。2・3年生部員の頑張りの効果が出るといいですね。



女子バスケットボール部



野球部



テニス部



女子バレーボール部



卓球部



サッカー部



“交通安全教室・自転車点検” ～命を守るために～

15日(月)16日(火)に交通安全教室と自転車点検を実施しました。全校生徒のうちほとんどが自転車通学生ということで、毎年この時期に行っています。交通安全教室では、安全担当の岩田浩明先生と河野将己先生から、自転車の安全な乗り方や校区内の危険箇所などについて話を



してもらいました。富合校区は人口が増加しており、それに伴い交通量も増えています。特に朝の通学時、薄暗くなる下校時は特に要注意です。今年度も事故ゼロを目指し、安全な登下校ができるよう一人一人が意識を高めてほしいと思います。常に100点満点の判断と行動ができる富中生であってほしいです。

〈熊本地震から8年〉 ～新校舎で最初の避難訓練～

熊本地震の本震発生から8年が過ぎた4月16日。本校では“地震発生を想定した避難訓練”を行いました。新校舎になって最初の訓練ということで、**避難経路の確認**が目的の一つでした。運動場に避難した後、河野将己先生から津波発生時の避難についての説明もしてもらいました。今年に入ってから日本列島のあちこちで大きな地震が発生しており、一昨日は豊後水道を震源とする地震で熊本市南区でも震度3の揺れを観測しました。災害に対する備えの必要性を改めて認識するとともに、命を守る最優先の判断と行動、熊本地震の経験から学んだ教訓を忘れずに生かしていくことを皆で共有しました。



避難の様子